

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院泌尿器科で実施している研究へご協力のお願い

**1. 研究課題名**

膀胱全摘除術後の尿道再発に関する検討

**2. 対象となる方**

2018年11月以降で当院で膀胱癌に対してロボット支援膀胱全摘除術を受けられた患者さん

**3. 研究の目的**

膀胱全摘除術における尿道摘除の可否については議論がわかれるところである。当院では積極的には、尿道摘除術を施行しておらず、当院のデータをもとに膀胱全摘除における尿道摘除の可否を検討することを目的とする。

**4. 研究期間**

2025年6月（倫理審査委員会承認後）～2030年3月31日

**5. 研究に使用する試料・情報の種類**

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、既往歴等
- ・ 腫瘍のステージ、手術所見等
- ・ 診察所見、病歴、治療内容、血液検査結果、画像所見等
- ・ 尿道再発の有無
- ・ 生存、死亡に関わる最終観察日等

**6. 研究組織**

- ・ 当院のみでの研究になります。

**7. 研究責任者**

広島市民病院 泌尿器科 副部長 笹岡丈人

**8. お問い合わせ先**

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院泌尿器科 小林泰之